

タイトル「やさしい福岡をバリカタキッズが取材！～Vol.8 HP ファシリティ機能編～『バリカタキッズと学ぼう！ユニバーサル都市・福岡』」

(あまね)(パソコンを操作しながら)例えば「白内障」のボタンを押すと、あ！文字が大きくなった！背景の色も暗くなりました！

(バリカタキッズ)バリカタキッズと学ぼう！ユニバーサル都市・福岡！

(あまね)皆さん、福岡市のホームページには障がいや特徴に合わせたある機能が備わっていること知っていましたか？それはファシリティー設定と言って、視覚、動作、認識でお困りの症状をお持ちの方それぞれに見やすい画面表示に切り替えることができる機能です。ほら、ここ見てください！

パソコン画面を映しながら

(あまね)この「見やすさ、使いやすさを調整」というところを押すと設定のページが開かれます。そして個人設定に進んで、例えば、「白内障」のボタンを押すと、あっ、文字が大きくなった、背景の色も暗くなりました。次に「パーキンソン病」のボタンを押すと、今度はクリックボタン同士の間隔が広くなりました。このように利用者が自分に合った表示に整えてウェブサイトを利用することができるんです。便利でしょう！市民の皆さんにとって、大切な情報が載っている福岡市のホームページだから 誰にでも使いやすい、こんな機能があると安心ですね。そう！これってUD！

(ナレーター)福岡市のホームページでは、視覚・動作・認識等でお困りの方にあわせた表示を行うファシリティサービスを行っています。このサービスは、ファシリティジャパン株式会社が提供するもので、福岡市公民連携ワンストップ窓口ミライアットへの提案を経て、実施に至りました。

動画制作：福岡市総務企画局企画調整部。事業の詳細については、概要欄をごらんください。